

長臨技だより

NO. 236 (2018年) 平成30年 2月 1日 1/11

<p>一般社団法人 長野県臨床検査技師会</p> <p>〒390-0847 松本市笹部 1-3-7 TEL 0263-87-5601 FAX 0263-87-5588</p>	<p>発行責任者 村山 範行 編集責任者 實原 正明 e-mail. office@namt.jp URL. http://www.namt.jp/ 公式ツイッター→ @namt_jp</p>
---	--

長臨技だより掲載依頼締め切りは毎月27日、翌月1日発行（但し、2月は25日締切）

長野県臨床検査技師会主催研修会等

第57回病理組織研修会

日 時 平成30年2月4日（日）9:30～12:50（受付9:00～）

場 所 信州大学医学部附属病院 病棟東9階 会議室

内 容 No.234 12月号に掲載済みです。

生涯教育点数 専門20点（認定病理検査技師更新指定研修会 承認済 A:5単位/B:25単位/
C:5単位/D:20単位）

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

申込要領 事前申し込みは必要ありません。

問合せ先 諏訪赤十字病院 病理診断科 伯耆原 慎也

TEL: 0266-52-6111（内2305） FAX: 0266-57-6371 E-mail: pathology@suwa.jrc.or.jp

その他 車でお越しの方は信州大学医学部附属病院外来駐車場をご利用ください。

研修会受付にて200円駐車券をお渡しいたします。

平成29年度 長野県技師長ミーティング

日 時 平成30年2月17日（土）13:30～17:30

場 所 信州大学 旭会館 3階 大会議室

テ ー マ 臨床検査科の明るい未来を切り拓くために

内 容 1.医療情勢と医療政策について

（一社）長野県臨床検査技師会 顧問 上原 昭浩

2.技師長の使命

3.グループワーク；技師長としてやれること

4.チーム・ビジョンに辿り着く次にすべきこと

大和高田市立病院 教育研修センター長 山下 慶三

生涯教育点数 基礎20点

参加費 1,000円

申込要領 対象は技師長または其相当の役職の方です。各施設1名以上の参加をお願いいたします。

参加申込書（別紙1）に必要事項をご記入の上、2月7日（水）までにFAXにてお申し込み下さい。※懇親会の出欠についてもご記入下さい。

申込先 （一社）長野県臨床検査技師会 事務所 FAX: 0263-87-5588

問合せ先 長野市民病院 臨床検査科 栗原 真由子

TEL: 026-295-1199 E-mail: mayuko_kurihara@hospital.nagano.nagano.jp

その他 1.参加される方は、事前にweb記録サイトへのご回答をお願い致します。（別紙3参照）

2.本研修会終了後、山下先生をお迎えした懇親会を準備しております。是非、ご参加下さい。
尚、すでに研修会参加を申し込まれた方で、懇親会へ参加される方は、お手数ですが長臨技事務所までご連絡ください。

平成29年度南信支部諏訪地区 第3回講習会

日時 平成30年2月23日(金) 18:30~19:45
場所 諏訪中央病院 2F 講堂
テーマ 尿定性と尿沈渣の機械法について
内容 「全自動尿分析装置 US-3500 のご紹介」
栄研化学株式会社 日野 雄太
「フローサイトメトリー法による尿中有形成分分類の最近の話題」
シスメックス株式会社 林 史明

生涯教育点数 専門 20点

参加費 無料

申込要領 事前申し込みは必要ありません。

問合せ先 岡谷市民病院 両角 恭子 TEL: 0266-23-8000 E-mail: kensa@okaya-hosp.jp

平成29年度 第2回第3回長野県生理検査研究班研修会

日時 平成30年2月25日(日) 9:30~16:00
場所 AM 信州大学医学部附属病院 講義→4F 研修室4 実技→生理検査室
PM 信州大学医学部附属病院 4F 研修室4
内容 詳細は研究班 HP をご覧ください。
※第2回第3回ともに定数に達しましたので、切とさせていただきます。
参加費 AMのみ、PMのみ、両方 すべて 会員 1,000円 非会員 2,000円
※参加費を修正しました
問合せ先 信州大学医学部附属病院 臨床検査部 生理検査室 倉田 淳一
TEL: 0263-35-4600 内線(6401) FAX: 0263-34-5316 E-mail: junbiken@shinshu-u.ac.jp

平成29年度 臨床化学・免疫血清研究班 冬季研修会

日時 平成30年2月25日(日) 13:00~17:30 (受付 12:30~)
場所 長野県立こども病院 北棟2階会議室
内容 13:00~14:30 (途中10分休憩あり)
癌治療の進歩とバイオマーカーの役割~HER2 タンパクを中心に~
講師: シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株) 浅野 寛道
14:40~15:40
治療薬が臨床検査値に与える影響を理解するための基礎知識
(病態を反映しない検査異常値を中心に)
講師: 積水メディカル(株) 須長 宏行
15:50~17:30
R CPC
講師: 信州大学医学部附属病院 臨床検査部 石嶺 南生

生涯教育点数 専門 20点

参加費 1,000円

申込要領 事前申し込みは必要ありません。

問合せ先 信州大学医学部附属病院 臨床検査部 石嶺 南生
TEL: 0263-37-2800 FAX: 0263-37-3492 E-mail: now3014@shinshu-u.ac.jp

平成29年度精度管理改善検討会

日時 平成30年3月10日(土) 13:30~16:00

場 所 松本市医師会医療センター
テ ー マ 平成29年度長野県臨床検査精度管理調査の報告、解説
内 容 長野県臨床検査精度管理調査の報告、解説
生涯教育点数 基礎 20点
参加費 無料
申込要領 事前申し込みは必要ありません。
問合せ先 松本市立病院 検査科 中林 徹雄
TEL : 0263-92-3027 E-mail : tetsuon.nakabayashi@gmail.com

微生物検査研究班 北信地区勉強会

日 時 平成30年3月17日(土) 14:30~16:30
場 所 長野市民病院 市民健康ホール
テ ー マ カルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌(CPE)の検査法を整理してみよう
内 容 難しい、煩雑だ、と思いがちなCPEの検査。明日から実践可能なCPEの検査法について、一緒に勉強しませんか。
演題1:「SMAディスク使用上の注意点および判定法(仮題)」
栄研化学株式会社
演題2:
「分子生物学的手法の実践が困難な施設においても実施可能な、CPEの検査法(仮題)」
公益財団法人東京都保健医療公社豊島病院 技師 山田 景土

生涯教育点数 専門 20点
参加費 無料
申込要領 事前申し込みは必要ありません。
問合せ先 長野市民病院 臨床検査科 中島 英恵
TEL : 026-295-1199 (内線 2218) FAX : 026-295-1167
E-mail : hanae_nakashima@hospital.nagano.nagano.jp

認知症対応力向上講習会 B

日 時 平成30年4月14日(土) 14:00~18:00
4月15日(日) 9:00~15:00
場 所 信州大学医学部附属病院 外来棟4階 会議室4
テ ー マ 認知症対応力向上講習会 B 神経心理学的検査カリキュラム
内 容 [カリキュラム] 計500分
・神経心理学的検査総論(ビデオ講義)
・MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査総論(ビデオ講義)/検査実習
・ADAS 検査総論(ビデオ講義)/検査実習
・TDAS 検査総論(ビデオ講義)/検査実習
・その他簡易スクリーニング検査総論(ビデオ講義)
詳細は別紙4参照

生涯教育点数 認定認知症領域検査制度 20単位
参加費 3,000円
申込要領 受講資格
・長野県臨床検査技師会所属会員であること
・検体採取等に関する厚生労働省指定講習会を修了していること
・「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」の修了者で長野県の開催した認知症対応力研修、認定認知症領域検査技師制度の講習会などの受講歴があることが望ましい

FAX用紙(別紙6)に記入し、長臨技事務所へ 申し込み締め切り 3月15日(木)

申込先 (一社)長野県臨床検査技師会 事務所 FAX:0263-87-5588

問合せ先 栗田病院 診療技術部 検査科 川島 茂

TEL:026-226-1311 E-mail:kensa-mt@kuritahp.or.jp

その他 昼食は各自で準備をお願いします。宿泊される方は各自で手配をお願いします。

その他

平成30年度会費について

平成30年度会費は、2月27日(火)にご登録いただいた口座から引き落としになります。
日臨技年会費10,000円と長臨技年会費6,000円で、計16,000円です。銀行口座の残高をご確認ください
いますようお願いいたします。

長臨技だより原稿締め切りについて

今月の長臨技だよりの締め切りは、**2月25日(日)必着**とします。お早めにお送りください。

平成30年2月分 会員動向 (平成29年12月28日～平成30年1月27日受付分:敬称略)

〈新入会〉

721186 山根 拓 信州大学医学部保健学科 検査技術科学専攻

〈退会〉

125098 田中 千代子 昭和伊南総合病院 臨床検査科
200265 丸山 伸明 南信個人
200688 池田 元彦 J A長野厚生連 北信総合病院
204765 藤澤 慶子 南信個人
205068 吉澤 一樹 株式会社 北信臨床 東信営業所
464241 島本 直子 中信個人
713144 山岸 佳奈子 中信個人

〈氏名の変更〉

205098 原 由佳(旧姓:藤沢) 相澤病院
712560 三井 彩夏(旧姓:柴) 伊那中央病院



別紙1

平成29年度 技師長ミーティング 参加申込書

施設名 _____

会員番号	氏名	懇親会参加 (○印)

懇親会について

本研修会終了後、同会館2階 ライジング SUN にて山下先生をお迎えした懇親会を準備しております。
是非、ご参加下さい。

尚、会費は4000円程度(軽食、アルコール類含む)を予定しています。

申込先：(一社) 長野県臨床検査技師会 事務所

FAX：0263-87-5588

お手数ですが 2月7日(水)までをお願いいたします。

別紙2

平成29年度 長野県技師長ミーティング実施要領

1.目的

少子超高齢社会の到来が目前に迫る中で、医療・福祉は大きな転換期を迎えている。財源の不足、医師・看護師の不足、認知症の増加、病院から在宅への移行などが進む一方で、ゲノム医療や ICT・AI を活用した新たな医療システムも検討されている。さらには、セルフケア・セルフメディケーションの強化が国の重点課題となるなど、臨床検査技師業務の領域見直しや新たな役割への着手が迫られている。このような時代背景の中で、各病院の技師長は自院の特徴に合わせた臨床検査科の将来像について明確なビジョンと戦略を持ち、メンバーの育成を行うと共に経営側に発信していくことが重要である。

本ミーティングでは、①医療情勢や国の政策を学び、臨床検査技師、臨床検査科の進むべきビジョンについて技師長間で共有を図る。②本ミーティングを通じて技師長相互の交流を深め、日常的に交流・相談ができる横の繋がりを強化する。③臨床検査科の明るい組織ビジョンを模索し、単独ではなく技師長集団として現状を打破していく。ことを獲得目標とする。

2.テーマ：「臨床検査科の明るい未来を切り拓くために」

3.対象者

長野県臨床検査技師会会員で、臨床検査科(部)長、技師長など病院臨床検査業務のリーダーを担っている方

4.プログラムの内容と目的

1) 医療情勢と医療政策について

- ・(目的)医療を取り巻く現状と課題、国が進める医療改革の内容を理解する

講師：(一社)長野県臨床検査技師会 上原 昭浩 顧問

2) 技師長の使命

3) グループワーク；技師長としてやれること

4) チーム・ビジョンに辿り着く次にすべきこと

- ・(目的)臨床検査業務の組織ビジョン構築

- ・(内容)病院規模、機能、経験年数、技師数を考慮したグループ構成で意見交換

講師：大和高田市立病院 教育センター長 山下 慶三 先生

5.開催日時

平成30年2月17日(土) 13時30分～17時30分

6.会場

信州大学 旭会館 3階 大会議室

7.参加費

1000円

問合せ先(担当者)

担当者名 栗原 真由子

担当者施設名 長野市民病院 臨床検査科

TEL:026-295-1199(内線2190)

E-mail:mayuko_kurihara@hospital.nagano.nagano.jp

以上

別紙3

長野県臨床検査技師長の皆さんへ

ミーティングに先立ち、作業していただきたいことがあります

こんにちは、山下慶三と申します

昨年の技師長ミーティングで皆さんとお話しさせていただいたものです。県技師会の依頼を受け、来月の技師長ミーティングでもう一度 御一緒させていただくこととなりました。皆さん、どうかよろしくお願ひ申し上げます

ミーティングにおける私の役割は、皆さんに“技師長チーム”を頼り甲斐あるものと感じていただくこと。そのために、“**グループワーク・技師長としてやれること**”を用意しました。ワークでは、「皆さん御自身の子どもたち」あるいは「皆さん御自身の御両親」、「職場の部下」または「院内他職種の職員」のいずれかの視点に立っていただき、”技師長という役割“に対するその人達の期待を想像しつつ言葉にさせていただくつもりであります

ワークのあらましをこのように事前にお伝えするには理由があります。というのも、”技師長という役割“に対する四者の期待を想像する作業を、皆さんにおかれてはミーティングに先だって始めておいていただきたいのです。そのために、「WEB 記録」サイト（下記）を用意いたしました

<https://reas3.ouj.ac.jp/reas/q/52733>

- 先ず、「皆さん御自身の子どもたち」、「皆さん御自身の御両親」、「職場の部下」または「院内他職種の職員」の4つの視点のうちから一つを選んでいただきます
- その後に現れる空欄に、選んだ人達の視点に立って、言い換えれば 選んだ人達になりきっていただき、その人達が”技師長という役割”にどんな期待を抱くかについて、思いつくことを箇条書きに記入し続けてみていただきたいのです
- この作業は、短い期間で終わらせず、できる限り長く継続していただくことをお薦めします。というのも、日を重ねるごとに、やり始める頃の違和感やぎこちなさが減り始め、反対に期待を言葉にすることが、楽しくワクワクと感じ始めるに違いない、と私は予想するからです
 - 「WEB 記録」の記載内容は、サイトからダウンロードしていただけます

“技師長という役割”に対する期待をたくさん言葉にして、松本において戴けますととても嬉しいです：仲間の皆さんと、それらの期待を共にしていただきたいです

尊敬を込めて
大和高田市立病院
山下慶三 拝

別紙4

(一社) 長野県臨床検査技師会

「平成29年度 認知症対応力向上講習会B」

開催案内

1. 開催日時
平成30年4月14日(土) 14時00分 ~ 15日(日) 15時00分
2. 会場
信州大学医学部附属病院 外来棟4階 研修室4
(松本市旭3-1-1 TEL0263-37-2805)
3. カリキュラム (計500分)

1日目: 4月14日(土)	
時間	プログラム・講師
14:00~14:10	開講式 オリエンテーション
14:10~15:10	神経心理学的検査総論 (ビデオ講義) ～認知症疾患医療センター、物忘れ外来、認知症スクリーニングで主に活用される検査～ 講師: 国立長寿医療研究センターもの忘れセンター長 櫻井孝
15:10~15:20	休憩
15:20~16:20	MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査総論 (ビデオ講義) 講師: 鳥取大学医学部教授 日本認知症予防学会理事長 浦上克哉
16:20~16:30	休憩
16:30~18:00	MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査の実習 担当 川島 茂
2日目: 4月15日(日)	
9:00~10:00	ADAS検査総論 (ビデオ講義) 講師: 鳥取大学医学部附属病院神経内科鳥取県基幹型認知症疾患医療センター臨床心理士 浜田実央
10:00~10:30	ADAS検査の実習 担当 川島 茂
10:30~10:40	休憩
10:40~11:10	TIDAS検査総論 (ビデオ講義) 講師: 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座助教 河月稔
11:10~12:10	TIDAS検査の実習 担当 川島 茂
12:10~13:00	昼食
13:00~14:50	その他の簡易スクリーニング検査総論～道路交通法改正もふまえて～ (ビデオ講義) NPO高齢者安全運転支援研究会中村拓司
14:50~15:00	閉講式 修了証・修了バッジ授与

4. 主催
一般社団法人長野県臨床検査技師会
一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
5. 共催
日本認知症予防学会
6. 後援
厚生労働省
一般社団法人日本病院会
(以下は予定)
長野県、長野県医師会、長野県病院協会、長野県警

7. 受講資格
 - 日臨技所属会員であること (必須)
 - 長野県臨床検査技師会所属会員であること (必須)
 - 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会を修了していること (必須)
 - 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」の修了者で長野県の開催した認知症対応力研修、認定認知症領域検査技師制度の講習会などの受講歴があることが望ましい
8. 募集定員
 - 最大 30 名
9. 受講料
 - 3000 円
10. 修了証
 - 講習全課程修了者に長野県臨床検査技師会が発行する修了証書と神経心理学的検査講習会 修了者バッヂを授与
11. 事前参加申込方法
 - 申し込みの用紙に必要事項を記入し長臨技事務所 F A X 0263-87-5588 で受付。
12. 申込み期限
 - 平成 30 年 3 月 15 日 (木) まで
13. 本講習会の目的
 - 次ページに掲載

以上

別紙5

平成29年度認知症対応力向上講習会Bの目的

平成27年1月27日に厚生労働省老健局より公開された「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～(新オレンジプラン)」において、本戦略の策定は“いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025(平成37)年を目指し、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を実現”することにあるとし、“2017(平成29)年度末等を当面の目標設定年度”としている。

このために、同戦略の「第1. 基本的考え方」で、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供(②)、認知症の予防法、診断法、治療法、リハビリテーションモデル、介護モデル等の研究開発の推進(⑥)などが含まれている。

同戦略の「第2. 具体的な施策」においては、早期診断・早期対応のための体制整備として、認知症疾患医療センターの機能の明確化、認知症疾患医療センター以外の医療機関での鑑別診断が求められているとともに、認知症初期集中支援チームの設置により早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受けられる初期の対応体制の構築、同チームが認知症専門医の指導の下で複数の専門職が、認知症が疑われる人又は認知症の人やその家族を訪問・観察・評価、包括的・集中的な初期支援すべきことなどがあげられている。

認知症の人の身体合併症等への対応を行う急性期病院等では、身体合併症への早期対応と認知症への適切な対応のバランスのとれた対応が求められているが、現実には、認知症の人の個別性に合わせたゆとりある対応が後回しにされ、身体合併症への対応は行われても、認知症の症状が急速に悪化してしまうような事例も見られる。身体合併症対応等を行う医療機関での認知症への対応力の向上を図る観点から、関係団体による研修も積極的に活用しながら、一般病院勤務の医療従事者に対する認知症対応力向上研修の受講を進めるとしている。

臨床検査技師は、早期診断、早期対応に欠かせない検査の実務を担当しており、当会会員は急性期病院から一般病院、さらにはかかりつけ医となる診療所を含めて広く所属している。

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会の認定センターでは、新オレンジプランが目指す戦略目標に呼応すべく、日本認知症予防学会の協力を得て、平成26年度内に「認定認知症領域検査技師制度」を構築した。3回の認定試験を経て平成29年4月までに126名を超える認定技師が存在し、この中から選抜された47名が企画担当者向け講習会を修了して、本講習会Bを担当する。

同戦略の中には、交通安全の確保として、個人の運転能力の評価に応じた高齢運転者に対する交通安全教育などを実施し、また、幅の広い歩道等やバリアフリー対応型の信号機を整備し、道路標識・道路標示の高輝度化、標示板の大型化の推進、公共交通の充実など高齢歩行者や高齢運転者の交通安全を確保する、とされており、平成29年3月改正道路交通法施行により高齢者免許更新時の認知症診断の義務化などが盛り込まれたが、社会問題化している高齢者運転事故の多発に対し、認知症診断体制の確保も喫緊の課題となっていると見受けられる。

本講習会事業では、認知症診断にかかせない神経心理学的検査をより多くの臨床検査技師が担当できるようになることを目指しており、上述の諸課題に直結した「臨床検査技師のための認知症対応力向上」として位置付けるものである。

以上

別紙6

認知症対応力向上講習会 B (4/14,15) 申込書

※ 申込締め切: 3月15日(木) 長臨技事務所 FAX: 0263-87-5588

施設名 _____	部科(課)名 _____
電 話 _____	FAX (必須) _____
氏名 _____ 会員番号 _____	
・ 検体採取等に関する厚労省指定講習会 済 _____ ・ 未 _____ ・ 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」修了者 長野県の開催した認知症対応力向上研修などの受講歴 有 _____ ・ 無 _____ (必須) _____	
連絡先アドレス: _____ @ _____	
氏名 _____ 会員番号 _____	
・ 検体採取等に関する厚労省指定講習会 済 _____ ・ 未 _____ ・ 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」修了者 長野県の開催した認知症対応力向上研修などの受講歴 有 _____ ・ 無 _____ (必須) _____	
連絡先アドレス: _____ @ _____	
【連絡欄】	

1枚に2名記入できます。不足の場合はコピー願います。

※ 受付通知を送りますので、施設のFAX 番号を必ずご記入ください。

10 日以上経過しても通知が届かない場合は、長臨技事務所までお問い合わせください。